

予防行動に関する量的データ収集および包括的分析からの評価

研究分担者：金子典代（名古屋市立大学看護学部 准教授）

研究協力者：塩野徳史（大阪青山大学健康科学部看護学科）、岩橋恒太（NPO 法人 akta）、
東北；やろっこ/ZEL 首都圏；NPO 法人 akta/akta、横浜；NPO 法人 SHIP
東海；ANGEL LIFE NAGOYA/rise、近畿；MASH 大阪/dista、
中国・四国；HaaT えひめ/BRIGE プロジェクト、沖縄；nankr 沖縄/mabui

研究要旨

本研究の目的は、全国のゲイバイセクシュアル男性における検査行動の実態とニーズを把握し、より効果的な検査促進プログラムの開発と検査促進プログラムの評価資料とすることである。本質問紙調査は、コミュニティセンターakta、コミュニティセンターZEL、コミュニティセンターrise、コミュニティセンターdista、コミュニティセンターmabui にて実施し、スタッフが来場者に調査目的と参加条件を説明し、アンケートを手渡しし回答を任意で依頼した。2019年2月から3月にかけて仙台ZELでは50件、東京aktaでは300件、大阪では200件、名古屋では100件、沖縄では50件の質問紙を準備し配布した。総計536件の有効回答を得た。基礎集計と初来場者、リピーターとに区分し、来場経験別の比較を行った。HIV感染予防や検査についての考えは、検査で早めにかかるメリットを感じているものは全体の99%であった。リピーターのほうが初来場者より、自分の知り合いや友達の多くが検査を受けていると感じているものが多く、HIVに感染しても就労や今まで通りの生活が可能と感じているものが多かった。HIV予防や検査の知識についてはTaSPについて90.1%が、治療薬の効果は78.8%が、即日検査の擬陽性は66.3%、ウィンドウピリオドは81.1%が正答していた。A型肝炎のワクチン接種の予防効果を知っているものは全体のうちの52.5%であった。本研究結果は、コミュニティセンターが果たしてきた機能の評価の基礎資料となる。また、初来場者を誘導するための方策や初来場者へのセンター内での対応についても考案する基礎資料となると考える。

A. 研究目的

本研究の目的は、全国のゲイバイセクシュアル男性における検査行動の実態とニーズを把握し、より効果的な検査促進プログラムの開発と検査促進プログラムの評価資料とする。

効果的な検査促進プログラムの開発、実施、評価には対象者の検査ニーズ把握、行動モニタリングが必須となる。本研究により全国のMSMのHIV検査行動など予防行動の実態、ニーズ、現行のプログラムの評価資料を得ることが可能となる。この成果をNPO akta やコミュ

ニティセンターを運営するやろっこ、エンジェルライフ名古屋、MASH 大阪、nankr といった各地域のNGOの予防行動促進や検査勧奨等のプログラムに反映させ評価資料としても活用することが期待できる。

B. 研究方法

本質問紙調査は、コミュニティセンターakta、コミュニティセンターZEL、コミュニティセンターrise、コミュニティセンターdista、コミュニティセンターmabui にて実施する。訓

練を受けたスタッフが来場者にアンケートを手渡しし、調査目的と参加条件を説明し、回答を依頼する。なお、スタッフへの訓練のプログラム内容は、研究者による本研究の概要の説明、対象者に説明する内容の説明、対象者への協力依頼について実演、また実際のロールプレイを含むものとする。回答した質問紙は会場内に設置した鍵付きの回収箱にて回収する。なお、回答済み質問紙の投函に対し、500 円の金券を配布する。

研究協力者と研究方法および調査内容を検討し、本研究は名古屋市立大学看護学部研究倫理審査委員会より承認を得た。

2019 年 2 月から 3 月にかけて調査を実施した。2018 年のセンターごと来場者数実績をもとに、1 か月の想定来場人数を算定し、一斉に調査を実施した。必要最低限なサンプル数などをも鑑み、仙台 ZEL では 50 件、東京 akta では 300 件、大阪では 200 件、名古屋では 100 件、沖縄では 50 件の質問紙を準備し配布した。総計 536 件の有効回答を得て、分析を行った。

統計解析は SPSS ver21 により実施した。カテゴリ変数間の関連については回カイ二乗検定、または Fisher の直接検定により独立性、割合の差の検定を行った。

C. 研究結果

基礎集計は、表 1 のとおりである。来場曜日は週末が多く、次に木曜日が多かった。居住地は、幅広い都道府県の居住者からの回答があり、各センターが設置された都道府県の居住者が最も多かったが、センターが設置された都道府県外からも来場していた。性別については、女性は 8.8%であった。年齢は 30 歳代が最も多く、20-40 代が最も多い年齢層であった。職業は常勤についているものが 4 割であった。セクシュアリティはゲイが 70.7%、バイセクシュアルが 11.6%またその他のセクシュアルマイノリティも来場していた。センター来場経験は、初来場者が 20%であった。また来場したセンターで、性感染症やエ

イズの情報を得た経験は 49.6%であった。

来場経験別に分析した結果を表 2 に示す。初来場者のほうが、バイセクシュアルの割合が高く、年齢が低く、学生が多く、バイセクシュアルの割合が高かった。商業施設の利用はゲイバーやゲイナイト、サークルの利用は初来場者のほうが低かった。性行動は初来場者のほうが過去 6 か月にアナルセックスをした割合が高かった。

センターコンドームを受け取った経験は全体では 73%、センターで性感染症やエイズの情報を得た経験はスタッフから聞いたものは全体の 53%であった。またスタッフへ自身の悩み不安について相談した経験を持つものは全体のうち 27.6%であった。

HIV 検査経験は全体で 77.3%であり、リピーターのほうが高かった。

HIV 感染予防や検査についての考えは、検査で早めにわかるメリットを感じているものは 99%であった。リピーターのほうが初来場者より、自分の知り合いや友達の多くが検査を受けていると感じているものが多く、HIV に感染しても就労や今まで通りの生活が可能と感じているものが多かった。

知識については TaSP について 90.1%が、治療薬の効果は 78.8%が、即日検査の擬陽性は 66.3%、ウィンドウピリオドは 81.1%が正答していた。A 型肝炎のワクチン接種の予防効果を知っているものは全体のうちの 52.5%であった。

D. 考察

これまでに複数の男性同性愛者向けコミュニティセンターの来場者に対して一斉に実施した調査はなく、本調査は初めてコミュニティセンター来場者の特性を示すものとなった。概ね半数以上のセンター来場者はコミュニティペーパーや予防資材を受け取り、スタッフからも性感染症やエイズの情報を得ていた。来場者のうち 84%は、過去 6 か月にアナルセックス経験があり、初来場者において

も 80.8%は過去6か月にアナルセックスの経験を有しておりある程度性行動アクティブなものを受け入れる場所として機能していることが示唆された。リピーターはセンターにおいて HIV エイズの情報やコンドームなどの資料を入手しているのみならず、相談をスタッフにした経験、またセンター内で来場者に相談を行うなどピアサポートも行われていることが明らかとなった。

E. 結論

コミュニティセンターの来場者の特性を基礎属性、検査行動、性行動、HIV や検査に関する考え方、知識など複数の側面から明らかにすることができた。今後は来場経験のみならず、地域別、年齢別にも特性を分析を行っていく。本研究結果は、コミュニティセンターが果たしてきた機能の評価の基礎資料となる。また、初来場者を誘導するための方策や初来場者へのセンター内での対応についても考案する基礎資料となると考える。

G. 研究発表

1. 論文発表

- 1) ○塩野徳史, 市川誠一, 金子典代, 佐々木由理: 都市部保健所における HIV 抗体検査受検者の特性, 厚生指標,
- 2) ○金子典代, 塩野徳史, 本間隆之, 岩橋恒太, 健山正男, 市川誠一: 地方都市在住の MSM (Men who have sex with men) における調査時点までと過去1年の HIV 検査経験と関連要因. 日本エイズ学会誌, 2019, 21(1)

2. 学会発表

- 1) 荒木順子, 金子典代, 木南拓也, 藤原孝大, 阿部甚兵, 岩橋恒太, 高久道子, 本間隆之. akta 来場者における来場経験別の来場目的、HIV 検査行動、性行動、陽性者の身近さ. 第32回日本エイズ学会学術集会・総会, 2018, 大阪.

- 2) 岩橋恒太, 金子典代, 高野操, 岡慎一, 本間隆之, 健山正男, 市川誠一, 荒木順子, 木南拓也, 生島嗣, 佐藤郁夫, 福原寿弥, 林田庸総, 中山保世, 小日向弘雄, 今村顕史 MSM を対象とする、郵送検査手法を用いた新たな HIV 検査機会としての「HIVcheck.jp」の取り組み 第32回日本エイズ学会学術集会・総会 大阪, H30.12.2-4
- 3) ○本間隆之, 岩橋恒太, 金子典代, 高久道子, 荒木順子, 木南拓也, 阿部甚兵, 藤原孝大 MSM 向けクラブイベント来場者における HIV 検査未受検者の特性 第32回日本エイズ学会学術集会・総会 大阪, H30.12.2-4
- 4) 和田秀穂, 塩野徳史, 徳永博俊, 竹内麻子, 健山正男, 市川誠一, 金子典代: 中国四国地方におけるより感染リスクの高い MSM 層の実態把握と HIV 抗体検査受検経験に関するコミュニティアンケート調査. 第32回日本エイズ学会学術集会・総会 大阪, H30.12.2-4.

H. 知的財産権の出願・登録状況

(予定を含む)

1. 特許取得
なし。
2. 実用新案登録
なし。
3. その他
なし。

表1.対象者の属性

	N	%
配布地域		
仙台	42	7.8
東京	226	42.2
大阪	200	37.3
名古屋	68	12.7
来場した曜日		
月曜日	91	17.0
木曜日	116	21.6
金曜日	84	15.7
土曜日	134	25.0
日曜日	111	20.7
居住地		
宮城県	34	6.3
東北その他	7	1.3
東京都	163	30.4
関東その他	67	12.5
愛知県	55	10.3
東海その他	13	2.4
大阪府	134	25.0
関西その他	55	10.3
中四国	4	.7
九州・沖縄	4	.8
性別		
男性	467	87.1
女性	47	8.8
その他	18	3.4
無回答	4	.7
年齢10歳刻み		
10代	13	2.4
20代	141	26.3
30代	173	32.3
40代	121	22.6
50代	57	10.6
60代	22	4.1
無回答	9	1.7

	N	%
あなたは、現在だれかと一緒に暮らしていますか？		
一人暮らし	256	47.8
親や兄弟・姉妹と同居	167	31.2
同性のパートナーと同居	59	11.0
同性の友達と同居	14	2.6
異性のパートナーと同居	24	4.5
異性の友達と同居	1	.2
その他	18	3.4
職業		
常勤(正規雇用)	233	43.5
常勤(非正規雇用)	48	9.0
パートタイマー	22	4.1
アルバイト	47	8.8
経営者	33	6.2
学生	60	11.2
その他	90	16.8
無回答	3	.6
セクシャリティ		
ゲイ(同性愛者)	379	70.7
バイセクシュアル(両性愛者)	62	11.6
ヘテロセクシュアル(異性愛者)	38	7.1
レズビアン(同性愛者)	13	2.4
わからない・決めたくない	18	3.4
その他	23	4.3
無回答	3	.6
センター来場経験		
過去6カ月以内に訪れた	337	62.9
過去6カ月より以前に訪れた	90	16.8
訪れたことはない(初来訪)	107	20.0
無回答	2	.4
センターでのペーパー、ゴム受け取り経験		
ある	360	67.2
ない	170	31.7
無回答	6	1.1
このセンターでスタッフから性感染症やエイズの情報を得た経験		
なし	270	50.4
あり	266	49.6

表2 センター来場経験別の特性(基礎属性)

	初来場者 N=71		リピーター N=400		合計 N=471		
性別							
男性	68	97.1%	383	96.2%	451	96.4%	.280
その他	2	2.9%	15	3.8%	17	3.6%	
セクシュアリティ							
ゲイ(同性愛者)	45	64.3%	334	83.9%	379	81.0%	.002
バイセクシュアル(両性愛者)	18	22.9%	40	10.1%	56	12.0%	
ヘテロセクシュアル(異性愛者)	1	1.4%	3	.8%	4	.9%	
わからない・決めたくない	3	4.3%	9	2.3%	12	2.6%	
その他	5	7.1%	12	3.0%	17	3.6%	
年齢3区分							
29歳未満	31	44.3%	107	26.8%	138	29.4%	.003
30-39歳	23	32.9%	126	31.5%	149	31.7%	
40歳以上	16	22.9%	159	39.8%	175	37.2%	
無回答	0	0.0%	8	2.0%	8	1.7%	
あなたは、現在だれかと一緒に暮らしていますか？							
一人暮らし	22	33.3%	209	52.1%	231	49.3%	.005
親や兄弟・姉妹と同居	30	41.7%	124	31.0%	154	32.6%	.078
同性のパートナー	6	8.3%	41	10.4%	47	10.1%	.677
同性の友達	1	1.4%	13	3.2%	14	2.9%	.705
異性のパートナー	5	6.9%	9	2.2%	14	2.9%	.046
異性の友達	1	1.4%	0	0.0%	1	.2%	.152
その他	5	6.9%	6	1.5%	11	2.3%	.015
職業							
常勤(正規雇用)	27	38.6%	177	44.6%	204	43.7%	.007
常勤(非正規雇用)	5	7.1%	40	10.1%	45	9.6%	
パートタイマー	3	4.3%	16	4.0%	19	4.1%	
アルバイト	8	11.4%	33	8.3%	41	8.8%	
経営者	4	5.7%	25	6.3%	29	6.2%	
学生	16	22.9%	36	9.1%	52	11.1%	
その他	7	10.0%	70	17.6%	77	16.5%	
セクシャリティ							
ゲイ(同性愛者)	45	64.3%	334	83.9%	379	81.0%	.002
バイセクシュアル(両性愛者)	16	22.9%	40	10.1%	56	12.0%	
ヘテロセクシュアル(異性愛者)	1	1.4%	3	.8%	4	.9%	
わからない・決めたくない	3	4.3%	9	2.3%	12	2.6%	
その他	5	7.1%	12	3.0%	17	3.6%	

表 2 センター来場経験別の特性(商業施設利用と性行動)

	初来場者 N=71		リピーター N=400		合計 N=471		
過去6カ月間利用したゲイ向け商業施設							
バー	36	51.4%	253	63.2%	289	61.5%	.064
ゲイナイト	10	14.3%	101	25.3%	111	23.6%	.048
シヨップ	14	20.0%	126	31.5%	140	29.8%	.065
ゲイサークル	4	5.7%	65	16.3%	69	14.7%	.018
ゲイ向け合コン	0	0.0%	8	2.0%	8	1.7%	.612
Twitter	28	40.0%	217	54.3%	245	52.1%	.037
PC出会い系サイト	8	11.4%	36	9.0%	44	9.4%	.507
携帯出会い系サイト	17	24.3%	75	18.8%	92	19.6%	.326
エロ系SNS	4	5.7%	31	7.8%	35	7.4%	.804
スマートフォンのゲイ向けアプリ	28	40.0%	204	51.0%	232	49.4%	.094
ゲイの乱交パーティー	0	0.0%	8	2.0%	8	1.7%	.612
有料のハッテン場	22	31.4%	129	32.3%	151	32.1%	1.000
野外のハッテン場	7	10.0%	23	5.8%	30	6.4%	.186
ハッテン場で有名な銭湯・プールなどの施設	10	14.3%	73	18.3%	83	17.7%	.499
いずれもない	7	10.0%	27	6.8%	34	7.2%	.321
これまでに男性とアナルセックスをしたことがありますか？							
ある	52	76.5%	340	85.9%	392	84.5%	.048
ない	16	23.5%	56	14.1%	72	15.5%	
一番最近にアナルセックスしたのはいつですか？							
現在～過去6カ月間の間	40	80.0%	199	59.1%	239	61.8%	.009
過去6カ月間～過去1年間の間	1	2.0%	31	9.2%	32	8.3%	
1年以上前	4	8.0%	83	24.6%	87	22.5%	
覚えていない	5	10.0%	24	7.1%	29	7.5%	
一番最近にアナルセックスした相手はどれにあてはまりますか？							
彼氏や恋人	12	24.5%	107	32.0%	119	31.1%	.244
友達やセックスフレンド	19	38.8%	96	28.7%	115	30.0%	
その場限りの相手	14	28.6%	117	35.0%	131	34.2%	
その他	4	8.2%	14	4.2%	18	4.7%	
一番最近にアナルセックスした時、コンドームを使いましたか？							
使った	30	60.0%	223	66.6%	253	65.7%	.576
使わなかった	17	34.0%	90	26.9%	107	27.8%	
覚えていない	3	6.0%	22	6.6%	25	6.5%	
過去6カ月間に、相手からお金をもらって、セックスをしたことがありますか？							
ある	4	6.0%	11	2.8%	15	3.3%	.188
ない	63	94.0%	375	97.2%	438	96.7%	
過去6カ月間に、相手にお金を払って、セックスをしたことがありますか？							
ある	3	4.7%	18	4.8%	21	4.8%	.976
ない	61	95.3%	359	95.2%	420	95.2%	

表 2 センター来場経験別の特性(性感染症の既往とセンターでの資材や情報入手、相談)

	初来場者 N=71		リピーター N=400		合計 N=471		
性感染症の既往歴							
梅毒	3	4.3%	46	11.5%	49	10.4%	.089
チェックあり	2	2.9%	6	1.5%	8	1.7%	.348
B型肝炎	1	1.4%	29	7.3%	30	6.4%	.066
C型肝炎	1	1.4%	4	1.0%	5	1.1%	.562
クラミジア	3	4.3%	32	8.0%	35	7.4%	.333
尖圭コンジローマ	4	5.7%	17	4.3%	21	4.5%	.541
淋病	6	8.6%	26	6.5%	32	6.8%	.608
HIV感染症	4	5.7%	36	9.0%	40	8.5%	.489
赤痢アメーバ	0	0.0%	8	2.0%	8	1.7%	.614
毛じらみ	12	17.1%	98	24.5%	110	23.4%	.174
性器ヘルペス	0	0.0%	6	1.5%	6	1.3%	.597
その他	0	0.0%	5	1.3%	5	1.1%	1.000
いずれもなし	46	65.7%	217	54.3%	263	56.0%	.070
このセンターでペーパーやコンドームを受け取ったことはありますか？							
ある	8	11.4%	334	84.3%	342	73.4%	.000
ない	62	88.6%	62	15.7%	124	26.6%	
センターで性感染症やエイズの情報を得たことはありますか？							
(初来場者には来場時にアンケートを依頼しているため分析せず)							
センターのスタッフから聞いた			247	61.8%	251	53.4%	
センターに来て、利用者から聞いたことが			83	20.8%	83	17.7%	
センターに来て、友達から聞いたことがあ			66	16.5%	67	14.3%	
センターに来て、雑誌やネットで見たこと			178	44.5%	182	38.7%	
全くない			47	11.8%	105	22.3%	
これまでに、このセンターで自身の悩みや不安について相談したことはありますか？							
(初来場者には来場時にアンケートを依頼しているため分析せず)							
センターのスタッフに相談した			130	32.5%	131	27.9%	
センターに来て、利用者に相談した			48	12.0%	48	10.2%	
センターに来て、友達同士で相談した			75	18.8%	76	16.2%	
全くない			210	52.5%	276	58.7%	

表 2 センター来場経験別の特性 (HIV 抗体検査行動)

	初来場者 N=71		リピーター N=400		合計 N=471		
これまでにHIV抗体検査(エイズ検査)を受けたことはありますか？							
ある	41	58.6%	321	81.1%	362	77.7%	.000
ない	29	41.4%	75	18.9%	104	22.3%	
これまでに何回HIV抗体検査(エイズ検査)を受けたことがありますか？							
1回だけ	19	47.5%	73	23.2%	92	26.0%	.012
2回	5	12.5%	55	17.5%	60	16.9%	
3回	4	10.0%	40	12.7%	44	12.4%	
4回以上	12	30.0%	146	46.5%	158	44.6%	
(検査経験者のみ) 一番最近にHIV検査 (エイズ検査) を受けたのはいつですか？							
過去6カ月の間	11	28.2%	103	33.0%	114	32.5%	.929
過去6カ月以上前～過去1年の間	6	15.4%	40	12.8%	46	13.1%	
過去1年以上前～過去3年の間	13	33.3%	99	31.7%	112	31.9%	
過去3年以上前	9	23.1%	70	22.4%	79	22.5%	
(検査経験者のみ) 一番最近に受けたHIV検査の種類 (場所) はどれですか？							
病院	9	23.1%	57	18.1%	66	18.6%	.112
診療所・クリニック・医院	6	15.4%	26	8.3%	32	9.0%	
保健所・保健センター	18	46.2%	97	30.8%	115	32.5%	
南新宿検査・相談室	3	7.7%	24	7.6%	27	7.6%	
shot CAST なんば	0	0.0%	13	4.1%	13	3.7%	
自宅/郵送検査 (H I V検査キット)	1	2.6%	13	4.1%	14	4.0%	
その他	2	5.1%	85	27.4%	87	28.5%	

表 2 センター来場経験別の特性 (HIV 感染予防への考え)

	初来場者 N=71		リピーター N=400		合計 N=471		
エイズ発症をきっかけにHIVに感染していることがわかるより、検査で早めに感染していることがわかったほうが良いと思う							
とてもそう思う	61	88.4%	351	88.9%	412	88.8%	.030
ややそう思う	5	7.0%	42	10.6%	47	10.0%	
あまりそう思わない	2	2.8%	1	.3%	3	.6%	
全くそう思わない	1	1.4%	1	.3%	2	.4%	
HIVに感染しているかどうかは、ぎりぎりまであいまいなまかにしておきたい							
とてもそう思う	1	1.4%	18	4.6%	19	4.1%	.353
ややそう思う	5	7.2%	48	12.2%	53	11.4%	
あまりそう思わない	21	30.4%	108	27.3%	129	27.8%	
全くそう思わない	42	60.9%	221	55.9%	263	56.7%	
自分の知り合いや友達の多くはHIV抗体検査（エイズ検査）を定期的に受けることは良いことだと思っている							
とてもそう思う	42	60.9%	247	63.0%	289	62.7%	.177
ややそう思う	17	24.6%	110	28.1%	127	27.5%	
あまりそう思わない	7	10.1%	31	7.9%	38	8.2%	
全くそう思わない	3	4.3%	4	1.0%	7	1.5%	
自分の知り合いや友達の多くはHIV抗体検査（エイズ検査）を受けていると思う							
とてもそう思う	8	11.6%	63	16.2%	71	15.5%	.001
ややそう思う	23	33.3%	162	41.6%	185	40.4%	
あまりそう思わない	25	36.2%	144	37.0%	169	36.9%	
全くそう思わない	13	18.8%	20	5.1%	33	7.2%	
自分の知り合いや友達の多くは、自分がHIV抗体検査（エイズ検査）を受けているのを他人に知られたくないと思っていると思う							
とてもそう思う	22	32.4%	98	25.2%	120	26.3%	.331
ややそう思う	18	26.5%	144	37.0%	162	35.4%	
あまりそう思わない	20	29.4%	112	28.8%	132	28.9%	
全くそう思わない	8	11.8%	35	9.0%	43	9.4%	
HIVに感染していても、今と同じように働いたり、生活することができると思う							
とてもそう思う	21	31.3%	182	46.1%	203	43.9%	.003
ややそう思う	28	41.8%	141	35.7%	169	36.6%	
あまりそう思わない	10	14.9%	60	15.2%	70	15.2%	
全くそう思わない	8	11.9%	12	3.0%	20	4.3%	
HIVに感染すれば、セックスする相手は見つけにくくなると思う							
とてもそう思う	29	42.0%	132	33.3%	161	34.6%	.431
ややそう思う	29	42.0%	183	46.2%	212	45.6%	
あまりそう思わない	6	8.7%	55	13.9%	61	13.1%	
全くそう思わない	5	7.2%	26	6.6%	31	6.7%	
HIVに感染したら、恋愛や結婚はあきらめなければならないと思う							
とてもそう思う	8	11.6%	40	10.1%	48	10.3%	.524
ややそう思う	23	33.3%	101	25.6%	124	26.7%	
あまりそう思わない	21	30.4%	140	35.4%	161	34.7%	
全くそう思わない	17	24.6%	114	28.9%	131	28.2%	
HIVを持っている人はセックスする前に、そのことを相手に話すべきだと思う							
とてもそう思う	48	68.6%	215	54.8%	263	56.9%	.186
ややそう思う	13	18.6%	114	29.1%	127	27.5%	
あまりそう思わない	6	8.6%	45	11.5%	51	11.0%	
全くそう思わない	3	4.3%	18	4.6%	21	4.5%	

表 2 センター来場経験別の特性(知識)

	初来場者 N=71		リピーター N=400		合計 N=471		
知識1) HIV感染症は、適切に治療することにより、他の人へ感染させる危険性を減らすことができる							
知っている	58	84.1%	363	91.0%	421	90.0%	.185
知らない	6	8.7%	17	4.3%	23	4.9%	
わからない	5	7.2%	19	4.8%	24	5.1%	
知識2) HIV感染症は適切な治療を行えば、感染しても、感染していない人とほぼ同じ寿命を生きることができる							
知っている	41	59.4%	326	81.9%	367	78.6%	.000
知らない	16	23.2%	45	11.3%	61	13.1%	
わからない	12	17.4%	27	6.8%	39	8.4%	
知識3) HIV即日検査や郵送検査キットでは、検査結果を確認するため病院などで再度検査が必要になる場合がある。							
知っている	38	55.1%	270	68.4%	308	66.4%	.093
知らない	19	27.5%	80	20.3%	99	21.3%	
わからない	12	17.4%	45	11.4%	57	12.3%	
知識4) 通常のHIV抗体検査（エイズ検査）では、HIVに感染してから2～3カ月経過しないと感染しているかがわからない							
知っている	49	71.0%	331	83.4%	380	81.5%	.050
知らない	11	15.9%	37	9.3%	48	10.3%	
わからない	9	13.0%	29	7.3%	38	8.2%	
知識5) A型肝炎は、ワクチン接種により感染を予防できる							
知っている	34	49.3%	213	53.5%	247	52.9%	.570
知らない	25	36.2%	119	29.9%	144	30.8%	
わからない	10	14.5%	66	16.6%	76	16.3%	